

国際交流員マシアスのコラム 今年の決意

Frohes neues Jahr! あけましておめでとつ(おめでとう)です。今年もよろしくお願ひします。皆さんにとって今年が良い1年になることを願っています。

ところで、皆さんはどのように新年を迎えましたか? 新年の迎え方は国によって様々です。日本では大晦日に年越しそばを食べ、家族と一緒に音楽番組を見ながら新年を迎える方が多いと思います。一方ドイツでは、「ベルリーナ」というジャム入りの揚げパンを食べ、「Dinner for One」というイギリスのコメディ映画を見るのが恒例です。この映画は毎年大晦日の夜にテレビで放送され、1988年には「最も多く再放送された番組」としてギネスブックに載りました。下野市国際交流協会のFacebookページでこの映画を紹介していますので、興味のある方はご覧になってください。

新年になったときには、昨年の辛いことや悲しいことを忘れて、新しいフレッシュな気持ちになりたいものですね。そのフレッシュな気持ちのおかげで、私たちは新年の目標や新しくチャレンジしたいことを決めることができると思います。ここで、私の今年の目標を皆さんにご紹介します。一つはジ



ムやスポーツクラブに入り、健康のためにもっと運動すること、もう一つは、新しいスキルを身に付けるためにパソコンソフトや言語の勉強を始めることです。

皆さんの今年の目標はもう決まりましたか? もしかしたら教独やクロスワードパズルを新しく始めたいという人もいるかもしれません。ドイツでも頭の運動になるゲームは人気です。たとえば、ドイツには「Memory」というカードゲームがあります。トランプゲームの一つである「神経衰弱」と似ているカードのなかから、1人2枚ずつめくって、ペアを探すゲームです。このゲームは絵を覚えるのが簡単なので、子どもからお年寄りまで



誰でもできます。絵の種類とテーマは、景色や飛行機、総理大臣など様々ありますが、その中でも基本的な可愛い絵のバージョンが一番人気です。その基本的なバージョンを使って、ドイツでは「Memory」の全国大会も行われています。私も子供のときからこのゲームが大好きで、特に両親や祖父母と遊んで優勝するとすごく嬉しかったですね。

今月の国際交流員イベントでは、皆さんと一緒に「第一回下野市国際Memory大会」を開催したいと思います。一緒に楽しんで、頭の運動をしましょう。たくさんカードを取った人には賞品がありますよ!



国際交流員イベント 第14回「マシアスの町遊び」 第1回下野市国際Memory大会

今月の国際交流員イベントでは、ドイツのカードゲーム「Memory」で、みんなで遊びましょう。

「Memory」はトランプゲームの「神経衰弱」と似ていて、2枚ずつ全く同じ絵がある54枚のカードの中から、1人2枚ずつめくってペアを探すゲームです。一緒に楽しんで、頭の運動をしましょう。子どもから大人まで大歓迎です。たくさんカードを取った人には賞品がありますよ!

- 日時 1月31日(日) 午後1時30分～(2時間程度)
- 場所 国分寺公民館 2階 和室 (下野市小金井1127番地)
- 定員 50名(年齢制限なし)
- 参加費・無料
- 申し込み期間 1月12日(火)～29日(金)
- 申し込み・問い合わせ先 下野市国際交流協会事務局 (市民協働推進課内) ☎(40)55585



携帯電話市ホームページ

■人口と世帯 (12月1日現在)
人口/60,146人 (-22)、男性/29,944人 (-12)、女性/30,202人 (-10)、世帯数/22,892、世帯 (+7)

TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎0285(40)5550 情報広報グループまでご連絡ください。



PC・スマホ市ホームページ